

NPO法人社会還元センター グループわ 会報

情報ぎゃらりー

第35号

情報ギャラリー第35号

発行日 2006年7月28日
 編集 グループわ 広報部
 発行者 郷 肥三
 発行元 NPO法人社会還元センター
 グループわ
 TEL(078)743-8101 FAX(078)743-3830
 Eメール group_wa@wa-net.jp
 ホームページ http://www.wa-net.jp

2006年グループわ定期総会

活動内容の充実と拡大をめざす

新理事長 郷 肥三氏(福9)が決意表明

特定非営利活動法人社会還元センターグループわの第3回定期総会は、平成18年5月18日(木)午前10時からシルバーカレッジホールで、門脇淳子さんの司会で開かれた。

納利春理事長(生7)が「17年度は子ども家庭センターの電話相談業務や小学校の学習支援活動に取り組むなど成果を上げました」と開会挨拶をした。来賓を代表して、こうべ市民福祉振興協会の米澤俊雄専務理事から「これからは人づくりが大切な課題であり、その意味でもグループわの評価は高い。今後も協力と支援は惜しまない」との言葉を頂いた。

来賓として他に神戸市保健福祉局高齢福祉部 森田文明部長、同市高齢福祉課 山本剛司課長、同市シルバーカレッジ 小林和夫事務局長、神戸ワイン 渡辺由和常務の臨席があった。

議長に赤司松美さん(生6)書記に谷田部宏さん(同)を選び、赤司議長より当日の会員総数1020名、

総会出席者162名、委任状478名で会員数の過半数を得て総会は成立している旨の報告があった。

議事に移り、三宅慶忠副理事長(国8)から平成17年度事業報告及び決算報告、黒田宏監事から監査報告がそれぞれあり、一括採決の結果、挙手多数で可決された。赤司議長から18年度新役員選任の提案があり、新理事長に郷肥三さん(福9)はじめ下記の新役員が満場一致で承認された。



平成18年度の事業計画を審議する第3回定例総会

郷新理事長が役員を代表して「1000人を超すNPO法人はまれで

あり、現在の活動内容では不満足である。今後はボランティア内容の充実と拡大に全力で取り組みたい」と力強い決意表明があった。

続いて郷理事長から平成18年度事業計画、井上副理事長から同年度の事業予算についての提案説明があり、挙手多数で承認された。特に事業計画では活性化委員会の指摘を受けて、新規活動分野の開拓に積極的に取り組むとしている。またニュースポーツ大会など全員参加型イベントで、会員相互の連携と親睦を計るほか、新規事業として全国障害者スポーツ大会(のじぎく兵庫大会)のボランティア活動、会員相互扶助事業の具体化、子育て支援事業、在校

生との連携強化などに取り組むとしている。主要議案すべての審議が終了した。最後に退任した納前理事長からお礼の挨拶があり、11時過ぎ閉会した。

続いて第2部の文化部会のパフォーマンスに移り、ハワイアン、奇術、琴演奏、コーラスなどがあり、

終わりに混声合唱団と出席者全員で校歌を合唱して締めくくった。

平成十八年度社会還元センター

グループわ新役員

理事長

郷 肥三 (福9、新)

副理事長

井上 堅 (福8、再)

理事

小林 将悟 (生8、再)

理事

中本 敦子 (福9、再)

理事

東本 保夫 (音9、再)

理事

上田 孝夫 (生9、新)

事務局長

高橋 孝雄 (国9、新)

事務局長

高木 稔 (国9、新)

事務局長

加藤 勇治 (美8、新)

財務担当

大西 隆史 (生8、再)

広報部長

藪口 卓也 (生8、再)

福祉部長

西阪 順三 (生8、再)

国際部長

納 利春 (生7、新)

環境部長

竹内 義治 (国9、新)

文化部長

垣 勝一 (生7、再)

いきがい部長

大掛 敏夫 (生7、再)

東灘区会長

白岩 信義 (国7、再)

中央区会長

福田 望 (国8、再)

兵庫区会長

川 味正昭 (生7、新)

北区会長

淡路 忠義 (福5、再)

長田区会長

松本 治司 (美8、再)

須磨区会長

山口 雅信 (生6、再)

垂水区会長

下本 護 (生9、新)

西区会長

西田 圭一 (生9、新)

監事

三宅 慶忠 (国8、新)

相談役

岡村 健朗 (生7、新)